

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[6] 中鎖塩素化パラフィン類（アルキル鎖の炭素数が14から17まで、かつ、塩素数が4から9までのもの。）</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph LR A["水質試料 1.0L 硫酸銅五水和物 1.6g"] --> B["容器洗い込み アセトン 5mL ×3回"] B --> C["振とう抽出 塩化ナトリウム 50g ジクロロメタン 100mL、10分間 ×3回"] C --> D["脱水 無水硫酸ナトリウム"] D --> E["濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素バーン 乾固まで"] E --> F["溶解 ヘキサン 2mL"] F --> G["カラムクリーンアップ 44%硫酸シカゲル 5g、フロジール 5g 妨害物質除去：ヘキサン 100mL 溶出：ジクロロメタン/ヘキサン(20:80) 100mL"] G --> H["濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素バーン 乾固まで"] H --> I["溶解・定容 アセトニトリル 200μL"] I --> J["LC/MS/MS-SRM-ESI-ネガティブ"] </pre> <p>「平成29年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/MS/MS-SRM-ESI-ネガティブ</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [6] 0.35～1.4</p> <p>分析条件： 機器 LC：Agilent 1200SL MS：Agilent 6460 カラム Inertsil C4 250mm×4.0mm、5μm</p>
	<p>【底質】</p> <pre> graph LR A["底質試料 湿泥 10g-wet (乾泥5g-dry相当) 無水硫酸ナトリウム 10g"] --> B["ソックスレー抽出 トルエン 150mL 8時間"] B --> C["濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素バーン 乾固まで"] C --> D["溶解 ヘキサン 15mL うち5mLは容器洗い込み用として"] D --> E["溶媒抽出 ヘキサン飽和アセトニトリル 15mL、 振とう 1分間 ×3回"] E --> F["希釈 3%塩化ナトリウム水溶液 100mL"] F --> G["溶媒抽出 ヘキサン 10mL、 振とう 5分間 ×2回"] G --> H["脱水 無水硫酸ナトリウム"] H --> I["濃縮 ロータリーエバポレータ 2mL程度まで"] I --> J["カラムクリーンアップ 44%硫酸シカゲル 5g、フロジール 5g 妨害物質除去：ヘキサン 100mL 溶出：ジクロロメタン/ヘキサン(20:80) 100mL"] J --> K["濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素バーン 乾固まで"] K --> L["溶解・定容 アセトニトリル 1mL"] L --> M["LC/MS/MS-SRM-ESI-ネガティブ"] </pre> <p>「平成29年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/MS/MS-SRM-ESI-ネガティブ</p> <p>検出下限値： 【底質】 (ng/g-dry) [6] 0.51～2.0</p> <p>分析条件： 機器 LC：Agilent 1200SL MS：Agilent 6460 カラム Inertsil C4 250mm×4.0mm、5μm</p>